

光学系の限界を追求！ フローイメージング顕微鏡 FlowCam Nano

微粒子解析の切り札！検出下限 300nm！！

FlowCam Nanoは、300nmから2μmまでのサブミクロン粒子の画像撮影・計測をリアルタイムで行う次世代の画像解析装置です。

バイオ医薬品のQA/QC、バイオ医薬品の研究、製剤開発、ライフサイエンス研究、遺伝子治療における凝集体検出、バイオプロセスのモニタリング、素材の特性評価などに最適です。

FlowCam 

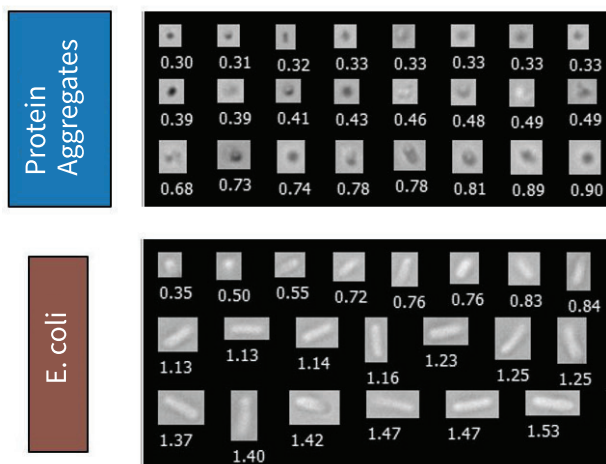


FlowCam Nanoの特長

- 高解像度でサブミクロン粒子 (300nm~2μm) の撮影及び画像解析を実現
- 内蔵の統合型ソフトウェア VisualSpreadsheetで、装置のセットアップからデータ収集及び画像解析による特性評価までを簡単に実行可能
- 薬剤サンプルに含まれる内在性粒子、外来性粒子、固有粒子などの不溶性微粒子の定量が可能
- 粒子の形態学的データを活用して、汚染物質の構造や性質を特定し、製品開発プロセスの改善が可能

製品仕様

対物レンズ	40倍油浸
観察可能粒子サイズ	300nm~2μm
フローセル流路深さ	50μm
カメラ	CMOSセンサー (モノクロ)
最小サンプル量	20μL (予定)
オートフォーカス機能	搭載



FlowCam Nanoでの撮影および画像解析例

JASIS2022@幕張メッセ (9/7~9/9) に出展します

FlowCam実機を展示しますので、ご来場の際はブース(コマ番号:6B-204)にぜひお立ち寄りください!



公式サイト